

「平成 30 年度 第 1 回市民公開講座 In 𠵼岐」

研修会報告

更新日 平成 30 年 8 月

平成 30 年 8 月 18 日「平成 30 年度 第 1 回市民公開講座 In 𠵼岐」と題し、𠵼岐地域リハビリテーション広域支援センター主催の研修会を開催しましたので、その研修会の概要についてご報告いたします。

今回は講師の先生に、行橋市役所福祉部 介護保険課課長補佐 中畑万里子先生をお招きしました。行橋市における地域医療・地域ケアづくりを参考に、𠵼岐市の健康づくり・介護予防事業の促進を目的に開催されました。

勉強会概要

【日時】

平成 30 年 8 月 18 日(土)
午後 18 時 00 分～午後 20 時 00 分まで

【場所】

𠵼岐の島ホール 1F 中ホール

【参加者】

147 名

【内容】

講演 みんなでつくろう！いつまでも安心して暮らせるまち・ゆくはし

「地域医療・地域ケアづくりの実践報告」

講師：中畑 万里子先生

【感想】

今回、行橋市における地域医療・地域ケアづくりについて聴かせて頂き、病院や施設単位の医療・介護の連携だけでなく、𠵼岐市の全ての住民を巻き込んだ住民参加型の健康づくりを促進していく事が重要だと感じました。‘元気なうちから介護予防’として、健康づくり・介護予防に参加する機会を増やしていく事を目的に、我々セラピストも‘専門職’として関与していく事が必要だと思いました。また、講演の中で「老健に通っているからサロンなどの地域活動は必要ない」と、地域の中で孤立するケースも存在すると知り、今後はサービスの提供だけでなく、「人」と「物」、「人」と「人」を繋げるインフォーマルな支援を行うことが重要だと感じました。

